

## ごみの資源化に向けた先進地視察概要

### 1 目的

掛川市おむつリサイクル・ごみ減量推進会議委員が、ごみを資源化している先進地を視察することで、現在、掛川市が検討している資源化に向けた取り組みについての問題点や課題を整理し、掛川市民が実践しやすい資源化の仕組みの構築につなげる。

### 2 日程

9月～10月の平日で1泊2日を計画しています。

日程が決定次第、参加希望調査を行わせていただきます。

### 3 視察内容

#### (1) 宮城県南三陸町における「生ごみリサイクル」の取り組み

南三陸町では、2015年にバイオガス施設「南三陸 BIO」を開所し、家庭の生ごみを再資源化する仕組みの運用を開始しました。

この仕組みは、ごみ集積場に置かれている生ごみ専用バケツに家庭の生ごみを投入、それを回収し、バイオガス施設でメタン発酵することで電気や液肥を取り出し、それを地域に還元をすることで資源を循環させています。

[具体的視察内容案]

- ・生ごみ出しの様子
- ・バイオガス施設「南三陸 BIO」見学
- ・町民との意見交換

#### (2) 千葉県松戸市における「紙おむつリサイクル（事業系）」の取り組み

千葉県松戸市をはじめとする7地域の病院や介護施設などから、専用の回収袋で感染性廃棄物以外の使用済み紙おむつを回収しています。

回収された紙おむつは、消毒・分離・脱水・乾燥の工程を経て、パルプとプラスチックの混合物を RPF として再利用しています。

[具体的視察内容案]

- ・工場見学
- ・処理事業者、紙おむつ排出事業者との意見交換

### 4 行程案

[1日目]

掛川駅－（新幹線）－上野駅－松戸市：紙おむつリサイクル視察 ※所要時間約 2.5h

松戸市－上野駅－（新幹線）－仙台駅又はくりこま高原駅：ホテル ※所要時間約 3.5h

[2日目]

ホテル－くりこま高原駅－（レンタカー）－南三陸町：生ごみリサイクル視察 ※所要時間 1.5h

南三陸町－（レンタカー）－くりこま高原駅－（新幹線）－掛川 ※所要時間約 4.5h